

第37回 幼児期の言語教育研修講座 中止のお知らせ 2022/8/8

「第37回幼児期の言語教育研修講座」の開催を8月20日に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症に関する諸般の状況を勘案し、中止することといたしました。

県内各地からたくさんの参加申し込みをいただき、開催に向けて準備して参りましたが、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、参加申し込みをされた皆様には、所属施設宛てに「第37回 幼児期の言語教育研修講座 中止のお知らせ」を7月27日に郵送いたしましたのでご確認ください。

また、参加申し込みの際にお寄せいただいた質問等については、下記のように進めて参ります。

1 ご質問について

集約し、回答集を作成いたします。

準備が整い次第、参加申込者の所属施設へお送りします。

2 講座資料について

講座資料は配付いたしません。

それに伴い、資料代はいただきません。

3 参加申し込みをされた皆様に回答集が届きましたら、本研修会にかかわる手続きは終了となります。

4 ご不明な点は、下記《連絡先》まで、ご連絡ください。

《連絡先》 〒020-0878 盛岡市肴町1-6

盛岡市立杜陵小学校ことばの教室内

岩手県ことばを育む親の会

「幼児期の言語教育研修講座」担当 後藤 賢子

TEL 019-623-7660(不在時は留守番電話に切り替わります。)

FAX 019-623-1339

令和4年度 岩手県ことばを育む親の会 会長挨拶

令和4年6月12日に県親の会総会を開催しました。お忙しい中、ご出席いただきました研究会会長の紺野好弘様、ことばを語る会副会長の坂本信行様には感謝申し上げます。今年度は、コロナ禍で代表者研修は困難であると判断し、総会のみで開催となりました。

参集しての開催は3年振りとなりました。親の会も設立から56年が経過しています。この間に岩手県における通級による指導の対象の子ども達は、はじめの頃の「言語障がいや難聴」から広がりを見せ、今日では発達障がいも加わっています。当然、対象の拡大に適応した親の会のあり方も求められております。私どもは今後も先生方に全力で子ども達の指導に専念していただけるよう、教育環境の充実に向け、サポートしていかなければなりません。その中で通級指導教室の先生方の配置は加配枠から定数化への移行が5年経ちましたが現状はいかがでしょうか？さらに、先生方の専門的な研修も課題となってきます。今後の各市町村の教育委員会訪問の際には、従来から取り組んでいる通級指導教室の充実及び拡充、先生方の研修についても要望をしていただきたいと思っております。

さて、親の会の運営につきまして、課題を解決するためには地域での活動を活発にすることが大切であると考えます。この2年間活動できませんでしたが、ブロック毎の研修会を各地区にて開催していただきたいと思います。地元で開催することで、たくさんの会員の方々と交流を図ることが可能になり、会員の方も声もあげやすくなったと思われます。そのような中では、支部リーダーが会員の皆さんと活動をともにすることが可能となり、支部活動にも効果が表れ、地域への啓発活動にも繋がっていくものと思っております。各支部の担当校の事務局の先生方には大変ご負担をおかけ致しますが、「研究会」や「語る会」の皆様のご協力を仰ぎながら、今後も地域に根づいた活動をしてまいりたいと思っておりますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

また、親の会のホームページによる情報発信を活発に行いたいと思っております。「私たちの支部では『コロナ』禍でもこんな活動をしています」等々、支部の活動をHPにて紹介をしていきますので、情報提供のご協力をお願いします。

親の会の運営、活動に携わっている方々の熱い思いと温かい心は、時代が移ろうとも変わらないものと思っています。子ども達の健やかな成長を願って歩んで来た親の会ですが、その活動の裏には先生方のご支援、そして、関係機関の皆様方のご理解、ご協力があってこそ56年の歴史があります。先人達が成し遂げた成果を忘れることなく、その思いを今一度胸に、学べることの有難さを再認識し、何事においても一生懸命に取り組むことが大切と感じます。

各々の事業活動にあたって、これまで同様コロナの感染防止を心掛けてまいります。なお、感染が拡大した場合には、中止の判断もあるものと思っておりますのでご理解いただきたいと思います。皆様のご協力を、宜しくお願いいたします。

会長 主演 友子

岩手県ことばを育む親の会

事務局 盛岡市立桜城小学校きこえとことばの教室内

